

目指せ！未来の大リーガー



2月22日、口加高校野球部OB会主催の市内中学生野球部を対象とした野球教室が加津佐グラウンドなどで開催されました。

講師は、三菱重工長崎硬式野球部で活躍する本市出身の松尾裕也さんや江越海地さんらが務めました。教室では、ストレッチや足腰や体幹を鍛える基礎トレーニングからはじまり、ポジション別に分かれた指導が行われ、部員たちは真剣な表情で学んでいました。

いつまでもお元気で

～100歳おめでとうございます～



原口 タマヨさん(加津佐町)
大正4年2月5日生まれ



田中 タマヨさん(有家町)
大正4年2月18日生まれ



春の城を駆け抜けた原城マラソン大会

2月22日、世界遺産国内推薦に決定した原城跡を周回する第24回南島原市原城マラソン大会を開催しました。今回の大会は、過去最多となる1,721人を上回る1,816人のエントリーがあり、県内はもとより、遠くは東京や埼玉から参加がありました。

当日は、あいにくの小雨模様でしたが、ランナーたちは、大会スタッフのおもてなしと沿道からの応援により、大会を楽しんだ様子でした。

向中山自主防災組織が初期消火訓練



東日本大震災から4年。地域での防災活動を再認識し、自ら守る「自助」、助け合う「共助」の意識を高めようと3月8日、有家町の向中山自主防災組織が消火器を使った初期消火訓練を実施しました。

これは、市の自主防災組織活動補助金を活用した防災資機材の購入と併せて行ったもので、今後もこのような活動が広まることが期待されます。

島原南ロータリークラブが桜を寄贈



3月8日、深江町のふかえ桜パークに島原南ロータリークラブ(会長 隈部慎吾)から、桜(ソメイヨシノ)の苗木5本を寄贈していただきました。

これは、同クラブの社会奉仕事業の一環として行われたものです。毎年、綺麗な花が咲くよう、大切に管理していきたいと思います。島原南ロータリークラブの皆さん、ありがとうございました。

Focus in 南島原 まちの話題



セミナリヨ大賞に井口優愛さんらが輝く

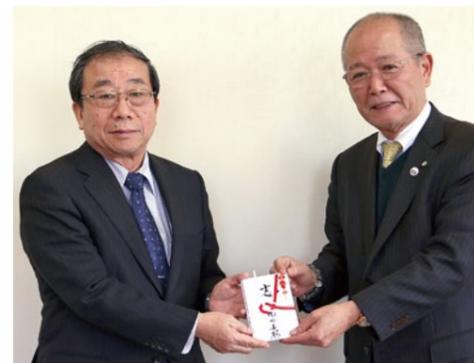


北は北海道から南は沖縄県まで、過去最多となる9,231点の応募作品が寄せられた第14回南島原市セミナリヨ現代版画展。

審査の結果、最高賞のセミナリヨ大賞には、南有馬小の井口優愛さん(小学生の部)ら3人が選ばれました。

小学生の部の大賞に輝いた井口さんの「うさぎをだいているよ」は、ウサギの毛を表現するのに細かい線ではなく、ちぎった紙を貼り付けて表現した点が高く評価されました。

世界遺産登録推進のため 楠田さんが寄付



2月13日、株式会社雲仙きのこ本舗の代表取締役社長楠田喜熊さんから、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録推進のために多額のご寄付をいただきました。

いただいたご寄付は、同関連遺産の案内拠点となる有馬キリシタン遺産記念館の外国語表記(英語・韓国語)のために使わせていただきます。

楠田さん、ありがとうございました。

地域再生大賞を受賞



地域活性化に挑む団体を支援しようと、全国の地方新聞45紙と共同通信社が設けている「第5回地域再生大賞」の優秀賞に南島原市冬のお祭り実行委員会が選ばれました。

2月18日、受賞報告のため市長を訪問した実行委員会長の田島万裕さんは「他に受賞した団体がUIターン者の活用や廃校の再利用など、精力的に活動して刺激を受けた。今後も地域活性化に取り組んでいきたい」と話しました。

実行委員会では、毎年12月にフェスティバス・ナタリスを開催しており、南島原の冬の風物詩として定着しています。



『ふるさと応援寄附Renewal』(6)



『国際交流員コラム』(13)



『復興への絆～最終回～』(16)

CONTENTS

まちの話題	2～3
平成27年度 南島原市の当初予算	4～5
ふるさと応援寄附	6
南島原にゆーす	7～12
国際交流員コラム	13
くらしの情報	14～15
復興への絆	16
島原半島世界ジオパーク	17
南島原市図書館だより	18
保健事業のご案内	19
市民カレンダー	20